

兵庫県

円山川

大きな自然がいっぱい。抜群の環境！
衛生公園では7割が40cm級の強烈な引き！。
最長48.6cm。

杉原武弘

河川の釣り場は豊かな自然環境が魅力であるが、なかでも円山川は川幅100m、200m以上あり、左右両岸共に自然の土手で大きくゆったりとした自然が残されている。

古くからヘラブナが釣れる事は知られていたが、1996年秋口、養父町の衛生公園前で午後からの半日で40cm前後が12尾釣れたのをきっかけに一気にメジャーとなった。

開拓から3年程で上流は米地橋から最下流は玄武洞まで約20km、10ヶ所近く開拓されたが、現在は衛生公園、伊佐橋、寄宮、鶴岡橋が主な釣り場である。

この間、洪水や大水が何度かあり、その都度ポイントも変化したが、ヘラブナは健在で、平均の型は38cm、最長寸48.5cmと年々大きくなっている。

衛生公園は平均の型は40cm。抜群に型が良いが、やや魚影が薄いが一番魅力のある釣り場である。

次に伊佐橋。上流の上小田橋と下流の伊佐橋の間の左右両岸がポイント。衛生公園よりやや型が落ちるが、44cmの実績もあり、魚影が一番濃い。

寄宮はヘラブナの型、濃さともに伊佐橋と同程度である。ゆつくりと川が左に曲るため、河川敷が広く、川幅は200m以上あって環境は抜群である。右岸に偏って流れ、右岸は小さなワンドが連なり主なポイントになっている。左岸もよいポイントが続くが、広い河川敷の藪漕ぎ（雑草）が必要となり、春先から初夏までの釣り場である。

鶴岡橋は右岸の大曲と鶴岡橋のしも手が実績がある。ヘラブナも伊佐橋と同程度であるが、40cm級の実績は少ない。

伊佐橋左岸



45.6cm



衛生公園は魚影は薄い
が円山川きっての大型釣場。
最盛期の4月～7月上旬に
は8割が40cm上。

45.3cm



衛生公園右岸

衛生公園中州の45.6cm



伊佐橋右岸岩山下



寄宮右岸は小ワンドが続く

釣行記

『苦手な釣り場』



網島清一

・円山川!』

平成16年に円山川が決壊、豊岡市駅前の水害や、バスからの救出ニュースは未だ記憶に新しい。京都縦貫道を使うと渋滞に巻き込まれることも無くスムーズに釣行できる。

今回、久しぶりの釣行で、今までのポイントは激しく変わっていった。

元々勝負事には弱くプライベートルドでは釣れるが例会では釣れた記憶はない。34cmと38cmが中心で、40cmも報告されているが、私には全く縁がない。円山川と私は相性が悪いのだ。

昨年の例会も他人のポイントに入れてもらって辛うじて規定枚数を釣らせて頂いた。

こんな相性の悪い円山川であるが、ダムや池では味わえない強烈な引きや自然いっぱいの素晴らしい環境がたっぷり味わえる。なんとも魅力的な釣り場である。結果は悪くても何時かは良い釣りが出来るだろうと信じて通い続けようと思う。

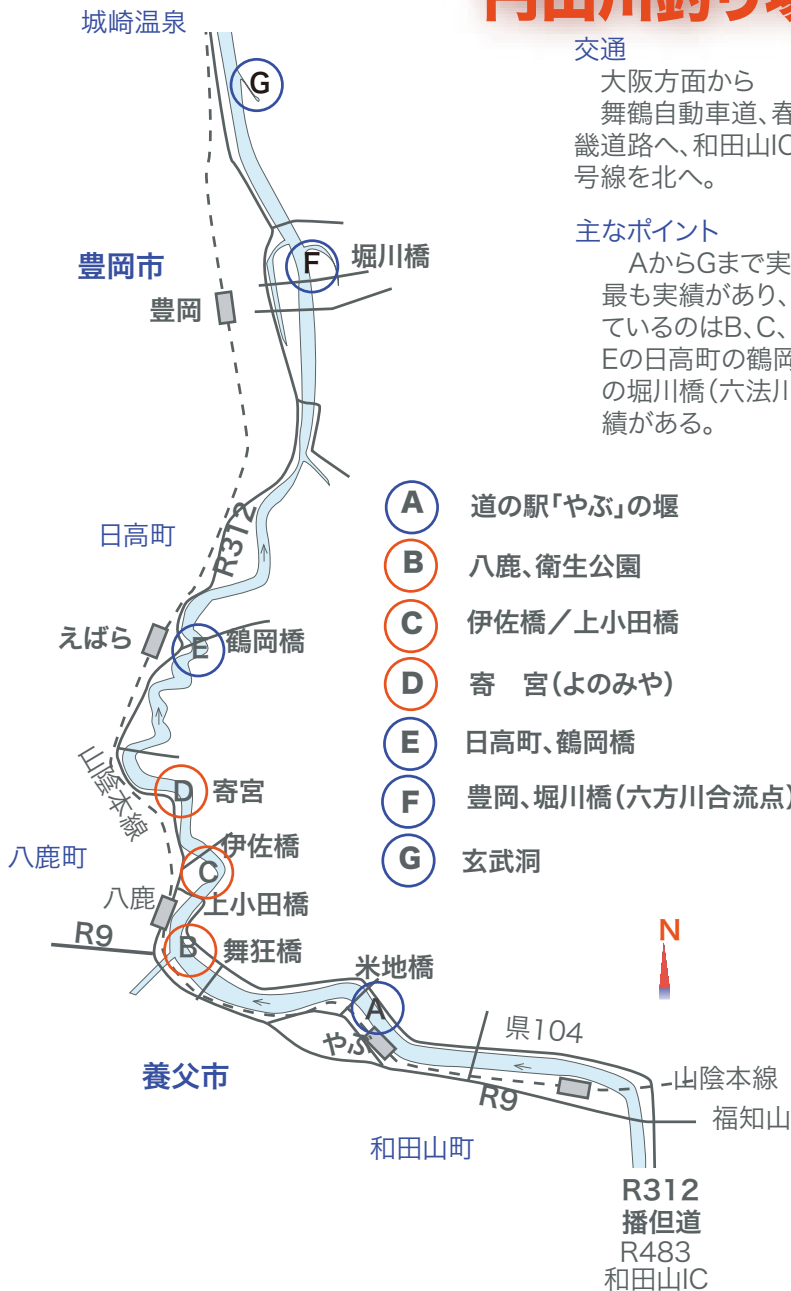
円山川釣り場広域図

交通

大阪方面から舞鶴自動車道、春日ICから北近畿道路へ、和田山ICを降りて312号線を北へ。

主なポイント

AからGまで実績があるが、現在最も実績があり、魚影が濃く安定しているのはB、C、D、3ヶ所。Eの日高町の鶴岡橋とFの豊岡市内の堀川橋(六法川合流点一帯)も実績がある。



道の駅（養父） A 米地橋の堰

実績は少ない。
やや小型の尺前後が多いが36cmまでの実績あり。

左岸下流のトンネル下は水深2m以上あり、流れもある。

左岸ワンド上手は浅場で1~1.5mの水深。竿13~18尺で一番実績がある。

右岸は掛かり場が少ないが、堰近くに2~3ヶ所掛かり場があり、遠浅で18尺以上の長竿で狙う。



B 衛生公園

40cm級の大型狙いなら衛生公園！

円山川で一番型が良く、40cm級の確率が最も高い。07年4月には45.2cm。08年には8割が40cm上、10年5月には48.6cmを記録。ただ、他の釣り場に比べてやや魚影が薄いように思われる。

右岸

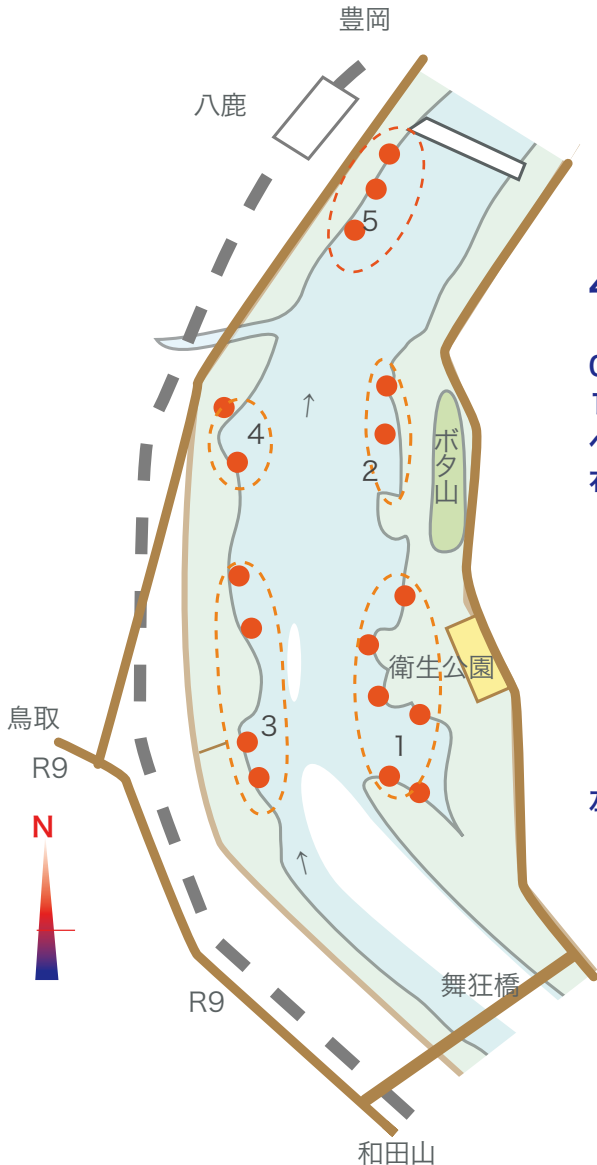
- 1) 衛生公園前の出島は1.8m~2.5mの比較的深場で流れが殆どない。45cm級の実績がある。下流側のワンドは遠浅。上流のワンドは浅く、乗っ込みのポイント。
- 2) ポタ山前は山越えをしなければならぬので大変だが、安定したポイントで44cm級が2尾釣れた実績があり、40cm級がよく釣れる。下流側が深く15尺で2m、流れがあり、上流程浅くなり、流れが無くなる。

左岸

- 3) 階段下とそのしも手の小ワンドも殆ど釣り人が入らないが足場もよく、ミオ筋に近く、夏場のポイントとして期待出来るが、最近あまり実績がない。
- 4) さらに下流の採砂場のワンドは砂利採り跡で上流側が深場。45cm前後の実績があるが、ウィークデーはダンプカーが作業中のため入り難い。駐車はダンプカーの迷惑にならない様駐車する。

左岸

- 5) 下流堰堤前は竹藪は数カ所切り開いたポイントがあり、初夏の増水時に実績がある。40cm前後が主体である。



C伊佐橋/上小田橋

魚影の濃さは抜群!

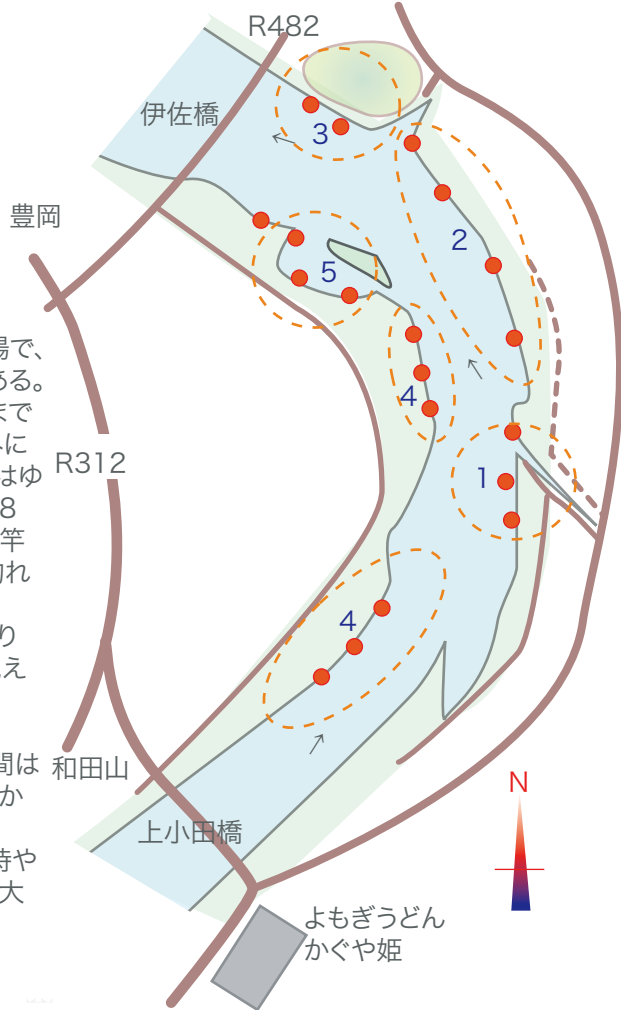
衛生公園や余宮に比べるとやや型が小さく、平均の型は36cm~38cmだが、魚影の濃さは抜群で、安定した釣り場である。44cmの実績もある。

右岸

- 1) 中央の流れ込みの本流側は2m前後の深場で、流れがあるが、比較的安定したポイントである。
- 2) 流れ込みのすぐ下流から150m先の岩場までは緩やかなワンド場になっており、流れ込みに近いかみ手側では1m未満の浅場で、流れはゆっくり逆流している。下流の岩場近くでは1.8m近くあり、短竿では流れが殆どないが、長竿では下流へ流れている。夏期に、44cmが釣れている。
- 3) 岩場前は深場。主に夏季の釣り場で、宙釣りとなる。ヘラブナが岸近くを遊泳するのが見える時がよくある。

左岸

- 4) 小田橋下流から伊佐橋かみ手の島までの間は遠浅で、長竿で流れの中を狙うポイント。春から夏に実績がある。
- 5) 伊佐橋かみ手左岸の島横のワンドは増水時や乗っ込み期のポイント。雨後に30尾以上の大釣りがよくある。



D寄宮(よのみや)

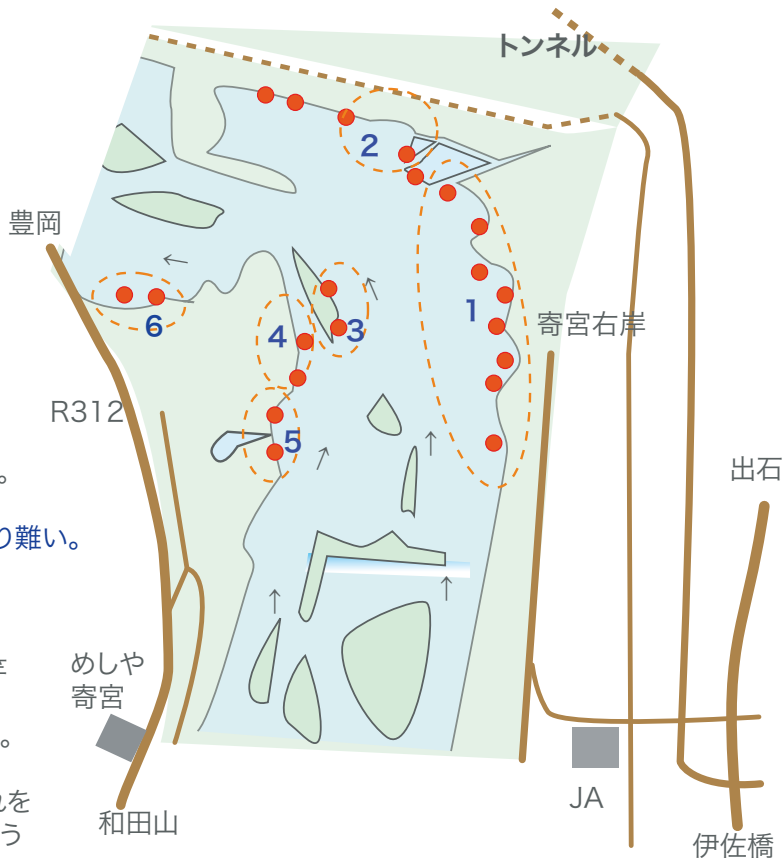
魚影は伊佐橋と肩を並べる濃さ、平均の型は36cm。40cm級の確率は1割以上。

右岸

- 1) 深場、浅場など変化に富んだ小ワンドが続く。増水時はワンド内を短竿で、濁水時は長竿で流れの中を釣る。
- 2) 最下流の流れ込みのしも手のワンドが一番安定したポイント。

左岸

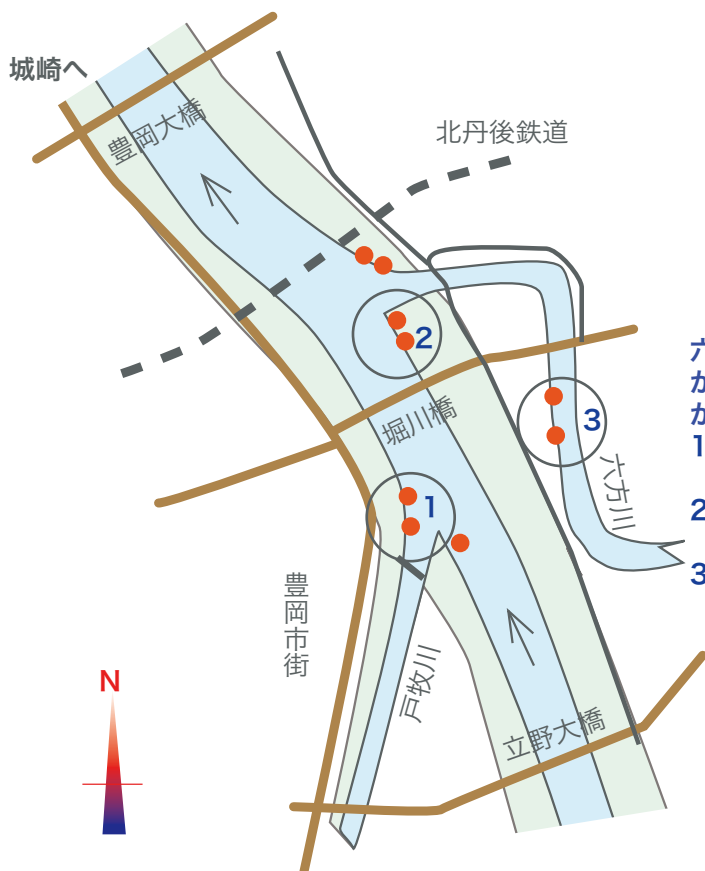
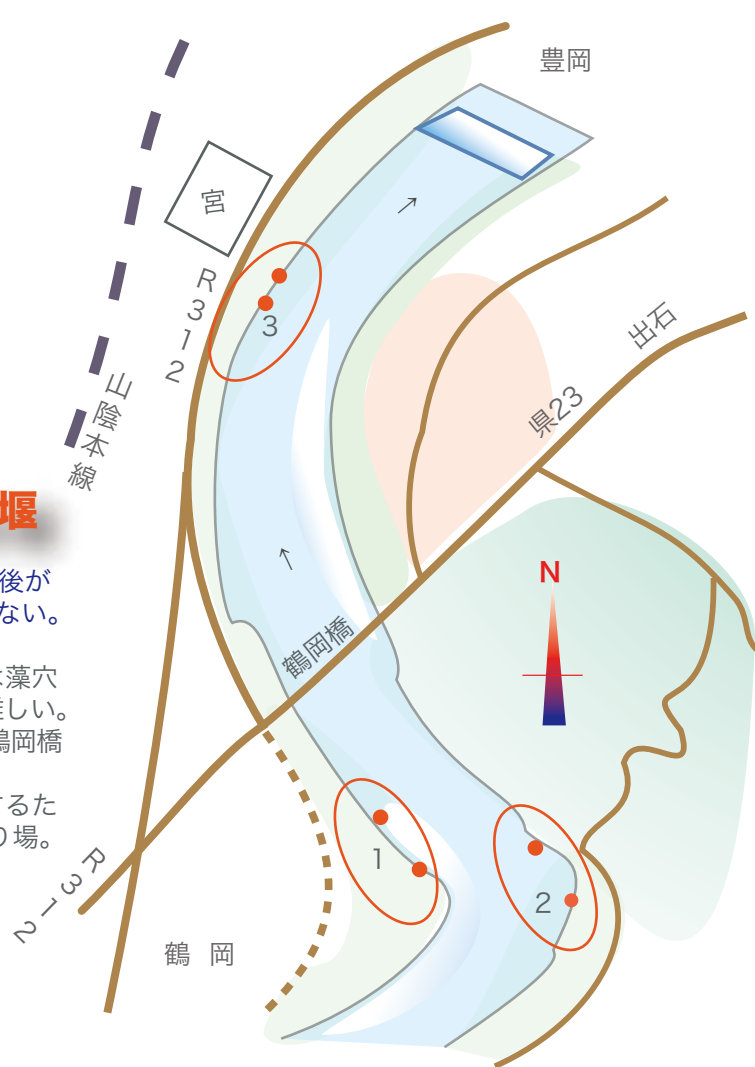
- 夏季は河川敷を雑草が密生し入り難い。
- 3) 出島の先を深場で流れがあるが、減水時に実績がある。
 - 4) 出島内のワンドで全体に浅い。増水時にはヘラブナが入り短竿で数釣りが出来る。
 - 5) 増水、減水時共によいポイント。40cm級の実績もある。
 - 6) ゆったりと流れる中を軽く流れを止めると35cm~40cmが揃う



E日高町、鶴岡橋の堰

33~39cmまで、35cm前後が標準の型。40cmの実績は少ない。魚影は濃いが型が落ちる。

- 1) 浅場で藻が生えている時は藻穴で数が出るが藻がない時は難しい。
- 2) 岩場の2m以上の深場で、鶴岡橋一番のポイント。
- 3) 流れがあり、根掛かりがするため釣り難いがヘラブナの寄り場。



F豊岡、堀川橋

尺前後が主体で大型の実績は少ない。六方川合流点。と戸牧野川の合流点周辺が実績があるが、他にも有望な所があるが実績は少ない。

- 1) 戸牧川の合流点。一番実績があり、安定しているが尺前後が多い。
- 2) 六方川の合流点の本流側。流れがあり、2m前後の深場であるが、魚影は濃い。
- 3) 六方川は全体に浅く、乗っ込み期の釣り場。雨後の増水時が狙い。